

明けましておめでとうございます



佐田岬小学校

生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

1月のテーマ“希望を語り合おう”

(実践方法)

- 家族そろって今年の目標をたてたり、新しい年の生活設計について話し合おう。

平成23年
1月1日発行

No.69

1月号



伊方町教育長

阿部 松 壽

新年あけましておめでとうらぎらます

新年明けましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては、輝かしい平成23年の
幕開けをお迎えのこととお慶
び申し上げます。

旧年中は本町教育行政の推
進に対しまして、格別なるご
指導ご支援をいただき厚くお
礼を申し上げます。

教育委員会では、学校教育、
社会教育、社会体育、文化の
振興等を推進することにより
まして、教育の目的である「人
格の完成」を目指して、町民の
みなさんの教育に全力で取り
組んでまいっております。

学校教育については、人づ
くりがまちづくりの基本のも
と、まちの将来を担う子ども
達が生きる力と郷土を愛する
豊かな心を身につけるため学
校・家庭・地域が連携した
学校教育をめざしてきており
ます。

少子化の進行などにより学
校の小規模化が一層進み、過
小規模校が大半を占める状況

になってきていることから、
望ましい学級編成や学校規模
の在り方について検討を学校
再編検討委員会へお願いをし
ていましたが、昨年末その答
申を受けましたので、今後、

学校の学校統廃合等について
は、地域関係者、保護者等の
ご意見を尊重しながら、学校・
地域・行政が連携をし、その
具現化に向けて一体となって
取り組み、進めていかなけれ
ばと思っております。

社会教育については、公民
館活動における生涯学習講座
の取り組み、公民館の活動及
び組織づくり、図書館のシス
テム化による一層の読書活動
の推進を図り、社会人の学習
への意欲、生きがいづくり、
人権の尊重の町づくり等に努
めてまいりましたし、今後も
積極的に推進してまいります。

社会体育では、各種スポー
ツ大会の開催、共催、後援、
助成を行うと共に、町民の皆
さんの健康保持・増進に努め

ております。
平成29年開催の愛媛国体の
成年女子バレーボールの会場
に伊方スポーツセンターが予
定されており、地域が一体と
なってこの競技を盛り上げる
ため、昨年もVリーグ所属の
クラブチームの招聘を行って
まいりました。今後もこれを
契機に事業推進をして参りた
いと思っておりますので、町民の皆
さんの積極的なご参加ご協
力をお願いいたします。

また、文化活動の推進及び
文化財の保護等においては、
郷土資料館での調査研究成果
の展示をはじめ、伝統文化の
継承等についても町民の多く
の方のご支援をいただきなが
らすばらしい成果を上げてい
ます。今後とも文化財の保護
等には引き続き力を注いで行
きますので、ご協力をお願い
いたしますと思っております。

皆様方の知恵と力をお借り
しながら、教育委員会が所管
しております業務全般にわたり

まして町民のみなさまの負託
に応えられるよう努力してま
いりますので、よろしくお願
いいたしまして、年頭のあい
さつといたします。



謹んで
新年のお慶びを
申し上げます

教育委員長 森 清
教育委員 戸田 義則
教育委員 土居 由美
教育委員 森元 修治
教育長 阿部 松壽

平成22年度新規事業

伊方町小中学校入学経費 助成事業のお知らせ

【目的】

町内の小中学校に入学する児童・生徒の保護者に対して、通学用品購入経費の一部を助成することにより、保護者の負担軽減を図ります。

【助成対象者】

町内に住所を有し、町内小中学校に入学予定の児童・生徒を養育している保護者。

【助成方法】

助成方式は、伊方町内の指定店での現物支給になります。

助成額は、小学校1万円、中学校3万円を限度とします。

(1回限り)

【その他】

助成対象通学用品・町内の指定店及び申請等の期限については、保護者への事前案内でお知らせいたします。

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 学校教育課
電話38-2660(直通)



「いかた学童クラブ」の参加児童募集のお知らせ

(1)目的

放課後、帰宅しても保護者が家庭にいない児童を対象に、平日の午後1時(1時以降下校の時間による)から午後6時まで、夏冬春休みについては、午前9時30分～午後6時まで学童クラブを開設し、仲間づくりを通して児童の健全育成を図る。

(2)実施期間

平成23年4月1日(金)～平成24年3月30日(金)まで(但し、土・日曜日・休館日(祝日・年末年始等)を除く)

(3)実施場所

伊方町生涯学習センター 3階児遊館内
放課後児童クラブ室

(4)対象者

町内の小学校に在籍する1年生から3年生までで、放課後帰宅しても保護者が家庭にいない児童

(5)定員

30名まで(希望者が多数の場合は別途選考)

(6)申込場所

伊方町生涯学習センター内 3階 児遊館
(電話:38-0211(内線855))

(7)申込期限

平成23年2月28日(月)

(8)負担金

1ヶ月2,000円(おやつ代など)

(9)留意事項

- ①児童の送迎は、各家庭で責任を持って行うこと。
- ②申込者はスポーツ安全保険(自己負担:600円)に加入すること。
- ③万一、事故等が発生しても町は一切責任を負いません。



体育功労表彰該当者は申請を!

(2月1日(火)まで)

2月20日に開催予定の伊方町生涯学習推進大会で体育功労者表彰を行います。次の表彰基準に該当される方は、教育委員会に備え付けの申請書に関係資料を添付し、2月1日(火)までに提出をお願いします。詳細についてはお問い合わせください。

【表彰基準】

(1)個人

○個人競技で国、県、財団法人日本体育協会が主催又は後援している大会の県大会優勝者

○個人又は団体競技の選手として県予選を経た四国大会以上の出場者

(2)団体

○団体競技で国、県、財団法人日本体育協会が主催又は後援している大会の県大会優勝チーム

○県予選又は推薦を経た四国大会以上の出場チーム

(3)個人、団体を問わず国際大会出場者

【対象期間】

平成22年1月1日～平成22年12月31日の間に開催された大会

【問い合わせ先・申請書備付箇所】

- ・生涯学習課 ☎38-2661
- ・瀬戸地域教育課 ☎57-2111
- ・三崎地域教育課 ☎54-1114

参加者募集 健脚自慢集まれ!! 伊方健康マラソン大会

【と き】 1月16日(日) 小雨決行(荒天中止)

受付 9:00～9:40

スタート 10:00

【と ころ】 町見体育館(駐車場は九町小グラウンド)

【コ ー ス】 1.8kmコース・2.5kmコース・

4.0kmコース

【賞 品】 全員に参加賞・完走者に完走証

【申し込み】 申込書を1月12日(水)までに各保育所、小中学校に提出

【注意事項】
・未就学児童は保護者同伴で参加
・車輛での伴走は全面禁止
・貴重品、着替え等の保管は各自で行ってください。
・集合場所までの交通便は各自でお願いします。

【問い合わせ先】

伊方町教育委員会 生涯学習課
電話 38-2661

新春行事のご案内

三崎公民館

公
民
館
だ
よ
り

昨年1年間、公民館事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。今年も新春早々、たくさんの催しを準備しております。是非参加して1年の計を立ててみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先 三崎公民館 TEL 54-1114

健康マラソン&ウォーキング大会

- 日時 1月3日(月) 午後12時30分～(受付)
午後1時(スタート)
- 場所 三崎公民館(スタート・ゴール)
- コース 「マラソンの部」
 - ・1.5kmコース 高浦(みつき浜付近)折り返し
 - ・3.0kmコース 高浦(堀田建設付近)折り返し
 - ・5.0kmコース 佐田(神社付近)折り返し
 - ・10.0kmコース 阿弥陀池を一周して折り返し
- 「ウォーキングの部」
 - ・5.0kmコース 佐田(神社付近)折り返し

- 日時 1月7日(金)
午前9時30分～
- 場所 三崎公民館
4階 大会議室
- 講師 五島 義長 先生
- 参加者持参物
習字道具(筆、下敷きなど)
半紙、墨は不要



新春書き初め大会

第43回 三崎駅伝大会

- 日時 1月23日(日)
スタート 午前9時30分
- 参加種別
 - ・中学校男子の部(5人編成)
 - ・中学校女子の部(5人編成)
 - ・高校男子の部(5人編成)
 - ・一般の部(5人編成)
 - ・一般女子の部(5人編成)
 - ・ビギナーの部(7人編成)

区間距離 (5人編成の部)	区間距離 (ビギナーの部)
1区 2.2km	1区 2.2km
2区 4.2km	2区 1.6km
3区 2.5km	3区 2.6km
4区 2.8km	4区 2.5km
5区 3.9km	5区 2.8km
	6区 1.5km
	7区 2.4km
計 15.6km	計 15.6km

○参加申込締切日
平成23年1月11日

○提出先
三崎公民館



各地区で多様な自治公民館活動を実施中

中央公民館

12月2日に中央公民館運営審議会が開かれ、その中で今年度の自治公民館活動助成事業の中間報告がされました。この活動は、各地区の自治公民館主事さんが企画する事業に対し町から助成されるもので10月末現在で9地区20

事業が行われています。内容は、三世交代、手芸・料理講習、健康講座、スポーツ大会など、地域において各種特色のある催しが行われ、事業を通し学習意欲向上、地域の活性化や親睦が行われています。



手芸講習会(中浦)



夏祭り(小中浦)



手芸講習会(中之浜)



料理手芸講習会(河内)



春祭り子ども相撲大会(大浜)



バレーボール大会(豊之浦)

「九町・二見小児童との絵手紙教室開催!!」

町見公民館

12月4日(土)町見公民館において、絵手紙グループ「のじぎく」の皆さんをお迎えし、絵手紙教室を開催しました。

今年で4回目となるこの事業は、絵手紙をとおして小学校児童と絵手紙グループ「のじぎく」会員との交流を図り、絵手紙のやりとりによる友だち・仲間づくりに寄与することを目的とされています。今年「のじぎく」の会員・小学校児童・保護者、合わせて17名が参加しました。参加者の皆さんは、筆の使い方や着色の方法などを指導していただきながら、季節の果物や野菜・来年の干支の兎・手鏡を使つての自画像など、思い思いの作品に挑戦し、味わい深い作品が出来上がりました。



出来上がった作品は、2月に開催予定の二見公民館まつりで展示する予定です。



新春書き初め教室開催のご案内

★とき 1月5日(水) 14時00分～

★ところ 町見公民館1階ホール

★対象 九町小・二見小児童、保護者

★参加料 無料

★講師 宇都宮 史 先生

★準備物 習字道具一式

参加希望の方は町見公民館までご連絡をお願いいたします。(電話・FAX可)

町見公民館 電話 39-0212

FAX 39-1152

親子クッキング(食育)教室

瀬戸公民館

11月24日(水)瀬戸町民センターにて、三机・塩成保育所の児童、保護者を対象に親子クッキング教室を開催しました。

当日は、瀬戸地域食生活改善推進員の方を講師に迎え、食育のお話、料理の作り方などをレクチャーして頂きながら、楽しく教室を進めていきました。作った料理は全部で4品。子ども達は自分の手で食材にふれながら好奇心旺盛に料理作りに挑戦、出来上がった料理は、みんなで仲良く、美味しく頂きました。

料理を作る楽しさ、食べる喜びを感じることはとても大切です。ご家庭でも、ぜひ、



ごもご一緒に料理づくりに挑戦してみてください。

【今後の公民館事業のお知らせ】

○第44回瀬戸駅伝大会

日時 1月9日(日)

コース 四ツ浜地区体育館前～三机小学校グラウンド

スタート 午前9時30分

※当日は、沿道での温かいご声援をお願い致します。

○初心者卓球教室

期間 1月中旬頃～3月末頃まで

※毎週木曜日午後7時から開始予定

場所 瀬戸総合体育館

対象者 瀬戸地域在住の卓球初心者の方(年齢問わず)

内容 ルールとマナー、用具の種類と使い方、ラケットの持ち方、素振りの仕方について講習いたします。

※卓球のラケット、シューズは個人でご用意下さい。

受講料 必要に応じて

申込先 瀬戸公民館



学校通信



さすがの力、「亀の甲より、年の功」

三崎小学校

「おっちゃん、ここはどうするが。」
「しめ縄は、縋りが難しいがぞ。しゃんと力入れてせないかんがぞ。」

三崎小中学校ではこの時期、新年を迎える準備と、老人会の方々と交流を目的に「三世交代交流会」を行っています。

今年も、12月6日(月)、老人会の皆さんの協力を得て、しめ縄作りを行いました。今年には佐田岬小学校や二名津小学校も参加し、とてもぎやかな行事となりました。老人会の方々も、串や正野、二名津、松地区からも参加していただき、文字通り三崎地域全体の三世交代交流会となりました。



老人会の役員さんは、この日のために藁を用意してくださったり、参加できる方に声をかけてくださったりと、いろいろな骨を折ってくださいました。

年に一度のこと、子どもたちは、慣れない藁の扱いに四苦八苦です。しかし、そこは年の功、おじいちゃんたちの手さばきに感心したり、手ほどきを受けたりしながら、何とかしめ縄を完成させることができました。

しめ縄作りの後は、三崎中学校生徒会が中心となつての交流会です。ペタンクや、将棋お手玉など、ここでも年の功を發揮。たくさんのお手ほどきをしていただき、楽しいひとときを過ごしました。



瀬戸中学校文化祭

瀬戸中学校

今年度も「瀬戸中文化祭」が盛大に行われました。「鐘が鳴り渡る日」を課題曲に、学年ごとで精一杯声を出した合唱コンクール。生徒たちは、学級全体の心を一つにして歌いました。野外活動や修学旅行で感動した学年発表。瀬戸では、体験できないことを体験できました。個性を出し、思いっきり踊ったグループ発表。ダンスあり、お笑いありと、生徒も保護者もがんばりました。

午前中の最後には、三崎高校吹奏楽部と瀬戸中学校吹奏楽部の演奏がありました。先輩たちの素晴らしい演奏を聴いて、最後には、演奏をともしることができました。



昼休みには、様々な展示物を見学できました。大盛況だったのは、今年度の卒業アルバム展示です。お父さん、お母さんの懐かしい写真を見ることができました。また、お母さんたちの協力で、カレーやうどんなどのバザーの販売も行うことができました。

午後には、老人会の協力で「三世交代交流会」を行うことができました。ペタンク、輪投げ、将棋、ちぎりの絵に分かれ、地域の方々と交流を深めることができました。生徒たちは、老人会の方々の元気のよさにびっくりしていただようです。

瀬戸中学校の全校生徒は60人と少ないですが、「努力の塊瀬戸中生」をスロウガンにこれからもみんな一丸となって頑張ってください。



伊方町「女性のつどい」のご案内

婦人会が中心の事業ですが、町内の女性団体や一般女性の参加も歓迎します。共に学び集いましょう。

日時 1月16日(日) 13:00～16:10
場所 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール
内容 ○講演 「乳ガン予防について」
 講師 四国がんセンター
 名誉院長 高嶋成光先生

【講師紹介】 香川県観音寺市生まれ
 岡山大学医学部卒業し、昭和43年岡山大学医学部に入局
 国立松山病院外科医長、国立病院四国がんセンター院長等を歴任

○健康講座 「リラックス体操」

講師 健康運動指導士 浅岡良美先生

※運動のできる服装、シューズでご参加ください。

問い合わせ先

伊方町教育委員会 生涯学習課 電話 38-2661

今年の大会は、県内14の中学校から創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会の愛媛県大会が、11月21日に伊方スポーツセンターで開催されました。この大会は、生徒の創造性を伸ばし、知識・技能を高めることを目的として開催されています。出場できるロボットは部門によって異なりますが、技術・家庭科、総合的な学習の時間、もしくは部活動などで製作したロボットです。審査は、試合の勝ち負けよりも、工夫や創造が重視されています。



応用部門に出場した「スマッシュ」チーム

創造性溢れる多くのロボットが集まる！

創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会の愛媛県大会が、11月21日に伊方スポーツセンターで開催されました。この大会は、生徒の創造性を伸ばし、知識・技能を高めることを目的として開催されています。出場できるロボットは部門によって異なりますが、技術・家庭科、総合的な学習の時間、もしくは部活動などで製作したロボットです。審査は、試合の勝ち負けよりも、工夫や創造が重視されています。

みかんツリーをつくらう!!

あかりのまち委員会では、毎年12月上旬に行なっているイルミネーション点灯式にあわせて、みかんツリーの制作を行なっており今年で3回目です。今年は、三机小学校の児童と保護者に協力をお願いしました。11月27日に、みかんの中味を抜き取り皮を接着剤で張り合わせる作業を行いました。スタッフと参加者が悪戦苦闘しながら、2時間で300個程度ができました。それを、乾燥剤の中に入れて1週間おきます。12月4日には、乾燥剤から出したみかんをツリーに飾りつけました。完成した4本のツリーは、三机小学校のほか瀬戸総合支所やつわぶぎ荘・亀ヶ池温泉に飾られました。



ライフアップ講座のご案内(第4回)

～簡単なフラワーアレンジメントを習って、お部屋を飾ってみませんか?～

日時 1月22日(土) 13:30～15:00
場所 伊方町中央公民館 3階研修室
内容 フラワーアレンジメント - 春の訪れ -
講師 高山朋子先生(松山東雲短期大学准教授)
定員 約20名程度

材料費 2,000円程度(当日、集めます。)
準備物 ・バケツ(作品作りの時に使用します)。
 ・持って帰るための袋
 ・ハサミは準備しますが、お持ちいただいても結構です。

申込方法 1月14日(金)までに住所・氏名・電話番号を下記へご連絡ください。
 伊方町教育委員会 生涯学習課
 電話 38-2661 Fax 38-1179

水辺の風景画コンクールで全国最優秀賞

小学生以下の児童を対象にした、「第22回全国児童水辺の風景画コンテスト」(公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団主催)で全国から応募があった8,307作品の中から最優秀賞4点のうちの1点国土交通大臣賞に、佐田岬小学校3年生の阿部拓実くんが描いた「漁船パレード」が選ばれました。

拓実くんが大好きなお父さんの船に乗って、三崎豊漁祭で行なう漁船パレードの様子を描いた作品です。阿部くんが工夫した所を聞くと、「船が



勢いよく進んでいる感じを出すために波しぶきを表すのに苦労しました。また、船に乗っている人の表情で楽しい感じを出しました。」と話してくれました。

佐田岬小 阿部拓実くん



図書館だより



1月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	⑧
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	⑳
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○…おはなし会
■…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日
- 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607

新着図書

●オススメ



・ゆき ふふふ
／ひがしなおこ さく、きうちたつろう え
〈内容紹介〉
雪がふわふわ。ふってつもってまっしろ。てのなかにまるめたら、まっしろちゃんのできあがり！



・フォスターさんの郵便配達
／エリアセル・カンシーノ 作、宇野和美 訳
〈内容紹介〉
ついうそばかりついて学校にも行けない少年ペリーコ、村にただひとりのイギリス人フォスターさん。ふたりの出会いは、ペリーコの世界を大きく変えていく…。



・地のはてから 上・下
／乃南 アサ 著
〈内容紹介〉
物心ついたとき、少女はここで暮らしていた。アイヌ語で「地のはて」を意味するというこの土地で。北海道知床で生きた女性の生涯を丹念に描き、深い感動を呼び起こす長編小説。



・風のなかの櫻香
／内田 康夫 著
〈内容紹介〉
5歳まで施設で育ち、奈良の尼寺に養女に迎えられた櫻香。中学生になった彼女の周りで次々に不審な出来事が起こる。人間の愛と業を描いたミステリー。

《児童》

- ・うさぎちゃんのともしでできた／きむらゆういち さく、
ふくざわゆみこ え
- ・もしもぼくのせいがのびたら／にしまき かやこ さく
- ・もうすぐ おしょうがつ／西村 繁男 さく
- ・ころんだの だあれ？／垣内 磯子 作、田中 清代 絵
- ・くすのきだんちはゆきのなか／武鹿 悦子 作、末崎 茂樹 絵
- ・チームあかり／吉野 万里子 作、宮尾 和孝 絵
- ・ローズと魔法の地図／岡田 晴恵 著

ほか

《一般》

- ・白銀ジャック／東野 圭吾 著
- ・木暮荘物語／三浦 しをん 著
- ・お初の繭／一路 晃司 著
- ・御師 弥五郎／西條 奈加 著
- ・抱擁、あるいはライスには塩を／江國 香織 著
- ・君がオヤジになる前に／堀江 貴文 著
- ・花言葉／美輪 明宏 著
- ・小説読本／三島 由紀夫 著
- ・親は知らない／読売新聞社会部 著

ほか

《お知らせ》

平成23年1月1日から1月3日は年始のため、休館いたします。

休館中に本・雑誌を返却される方は生涯学習センター1階入口横の返却ポストをご利用ください。

CD・DVDは4日(火)に直接カウンターまでお持ちください。



ピップスおはなし会のごあんない

～ 今月のおはなし会 ～

日 時：8日(土)・22日(土) 午後2時～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対 象 者：未就学児童および親子
小学校低学年児童



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

2011年は「三崎のアコウ」指定90周年

「三崎のアコウ」は、大正10年(1921)3月3日に国の天然記念物に指定されました。愛媛県はもとより、四国で初めての天然記念物指定でした。そして今年ついに指定90周年!一町見郷土館では、アコウ樹の価値と将来の保存を再認識する記念企画を準備中です。乞うご期待!



1月のスライド上映会
冬鳥たちを温か〜く
見守ろうやナイト!!
ミヤマホウジロやシロハラ、
アトリ等々、佐田岬半島に飛
来中の野鳥を紹介します。
お気軽に♪

◆ 今月のきょうどかん ◆

2011年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■=おやすみ □=夜スライド上映

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合)38-2661 生涯学習課
開館時間 9:30~16:30
休館 月曜日ほか

佐田岬民俗ノート 68

佐田岬半島の遍路道

佐田岬半島は、礼所こそありませんが、四国遍路とも重要な関わりがあったようです。

愛媛大学の内田九州男先生の研究によれば、宇和島藩は、遍路道を確定させて、それ以外の道に外れないよう統制したことで、明和六年(一七六九)の法令で、「三机は向地より渡口」と三机を九州側から渡海する遍路の公式な受入口に定めており、三机から二見―九町―伊方を通って正規の遍路道へ合流するルートがあったとみられています。四国遍路ハイウェイの三机インターチェンジ(つ)といったところでしょうか。

具体的なルートは更なる研究を待たねばいけません。町見郷土館では、この機に町内の四国遍路関係のさまざまな資料や痕跡を収集しておこうと考えています。例えば川永田にある写

真の石塔。銘文によると、安政二年(一八五五)に、地元の米蔵さんが、四国八十八カ所だけでなく西国三十三観音や秩父・坂東の霊場へも巡拝し、その記念に大乗妙典(法華経)を、一つの石に一文ずつ書きながら、全部を書写して奉納したという記念の塔です。半島の



【銘文】

安政二年卯五月日

天下太平 西国秩父坂東

○奉納大乗妙典全部一字一石塔

日月清明 四国霊場順拝

米蔵

人々も、四国遍路を中心とする巡礼文化に傾倒していた様子がうかがえます。例えば、「ウチに古い納経帳がある」「近所にお遍路さんのお墓がある」など、四国遍路関係の情報あれば、町見郷土館まで、ご連絡頂けると幸いです。

参考文献・内田九州男「近世における四国諸藩の遍路統制」『第一回四国地域史研究大会―四国遍路研究前進のために―公開シンポジウム・研究集会報告書』二〇〇八年



第62回 全国・人権同和教育

研究大会に参加して

伊方町人権教育協議会 福本貞夫

第62回全国人権・同和教育研究会が、第17回大会から受け継がれている「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を高めよう」との大会テーマのもと、11月20・21日の2日間にわたって、佐賀県（会場：佐賀市・武雄市・唐津市）で開催され、学校教育・人権教育関係者の方々とともに参加させていただきました。

初日の全体会では、「…私たちは、部落問題の解決をめざし、全同教を結成した初心を忘れず、あらゆる差別の現実から深く学び、ひとりの未来を切り拓く、ゆるぎない人権教育を創造しよう」との大会宣言がなされました。

その後、参加した特別分科会では、「子どもの居場所となる学校・地域をめぐってー今、私たちおとなにできることは？」をテーマに4名のシンポジストから、わが子の不登校の経験から、不登校や子育てに悩む親の会を立ち上げ、子どもの居場所を開設・運営している取り組み。児童自立支援専門員として37年間の長きにわたり、愛情を注げば子どもは必ず変わる」との信念で、問題児と呼ばれる子ども達と向き合った取り組み。また、セクシャルマイノリティーへ



の取り組み。そして、被差別部落出身者として、自身の結婚差別を機に解放運動に参画、講演を通して差別をなくすための活動に取り組んでいる等、それぞれの立場からの発表から、さまざまな差別解消への実践活動、人権問題に取り組み熱意と意欲を強く感じることができました。大会を通しての学びから自分自身の取り組みに繋げばと考えます。今後とも、差別やいじめのない住み良い町づくりに町民全員参加で取り組んで行かなければならないと思います。

児遊館より

カップけんだまを作しましょう！

1月15日(土)午後2時から、カップけんだまを作しましょう！

参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越し下さい。

参加費：無料

映画上映会のご案内

1月8日(土) 3階児遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 児遊館内 集会室

作 品 名 ダンボ

上映時間 1回目 10:00～11:05

2回目 15:00～16:05



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-0211(内線856)

伊方スポーツセンターをより

キッズスポーツ&バランスボール教室のご案内

○運動神経が著しく発達するのは子どもの時期です!! この時期はゴールデンエイジと言われ、神経系が一番発達し、骨や筋肉の発達、成長の土台となる時期です。スポーツセンターではこの時期に、全身的で多様な動きを取り入れた運動プログラムをご用意し、お子様の健全な発育・発達をサポートしてまいります。

【期 間】 1月8日・15日・22日・29日 第4期
2月3日・10日・17日・24日 第5期
3月3日・10日・17日・24日 第6期

【日 時】 土曜日 14:30～15:30

【対象者】 5～8歳までの幼児・児童

【場 所】 伊方スポーツセンター 3階 アリーナ・プール

【受講料】 4回コース(1期分)2,000円

1回コース(1回分) 700円(必ず事前予約必要)

【持ち物】 運動できる服装・屋内シューズ・飲み物・タオル・水泳道具

【その他】 期間中プールかトレーニング室の使用が2回無料

○内容○ テニス・バスケット・スイミング・サッカー & コーディネーショントレーニング・バランスボール体操 マット運動 など



伊方スポーツセンターは新年1月4日(火)から通常営業を致します。皆様のお越しをお待ちしております。

なお、くわしいお問い合わせは、下記にご連絡ください。
伊方スポーツセンター ☎38-1100
☎38-0776

報 文 芸

伊方俳句会

懐手解かざる竜馬海吹える 門田千枝
 秋黄砂島も岬も太陽も 上田益男
 大風車煌く石路の花岬 長野しずこ
 日日多忙夫と向き合ひ蜜柑採る 足利敦子
 夜明け前海面に群れ舞ふ冬鷗 宇都宮睦子
 宮の森紅葉黄葉の日日変わる 明神つた子
 予定日を先づ朱で囲む新暦 梶谷千代子
 朱の重に零れんばかりおせち 池田君子
 盛る 宇都宮法子

白燈台眼下に冬の涛荒し 二宮寿賀子
 山頂の寺で拝観雲の海 石井義夫
 雲海を観て紅葉観て寺詣る 山崎美喜
 雨しづく宿し煌めく冬木かな 上田幸香
 漁火の一つ点りし冬茜 渡辺日出子
 手つかずの厩柱に去年今年 上田サチエ
 労りて子等は駆け寄り蜜柑摘む 井上良枝
 一枝を活けて茶席の藪椿 田中初子
 秋桜浦の廃園埋めつくす 亀井成美
 祭鹿けいこの太鼓海風に乗り 松下兼繁
 芋炊きに集ふ笑顔のあふれたり 辻 満晴
 実南天真っ赤に熟し小鳥来る 篠川晴子
 今が匂野道に咲けり石路の花 宇都宮法子

瀬戸句会

置炬燵食卓としておでん鍋 篠川勝子
 除夜詣杖の一步に砂利が哭く 木戸悦子
 散歩道いつか落葉の道となり 福岡 博
 妻が問い生返事ばかり年の暮 岡本 登
 無残やな鳥獸の的みかん園 佐々木忠雄
 子育てのごとく育みみかん摘む 井上幸子
 台風や電話引き寄せ床を敷き 浅井ミドリ
 ほほえみて色とりどりの紅葉 山 結城勵子
 名月が祝うごとくに病癒ゆ 加藤慶子
 道の端にひっそりと咲き草の花 幸谷アイ
 暮早し亡夫を偲ぶ遍路道 幸谷幸子
 今朝もまた無心になれず落葉 掃く 佐々木 煦
 頂きし栗ころろと茹で上がる 佐々木禮子
 辣韭の花は可憐よ岬道 佐々木サチ子
 団長の寒声ひびく出初式 大星幸子
 影長く孫の手冷たき家路かな 鶴飼文純
 月冴えてはらはらと散る木の葉かな 吉見福子
 行くは地獄か極楽か日向ぼこ 木田英二

北斗の会

立冬や母かくしやくと畑仕事 伊藤植美
 ゆく秋や失政目立つわが日本 井上奈津子
 ゲートボール復活戦や鴈日和 佐々木順子
 人の世の運命にも似し落葉かな 藤村富士子

あみだ句会

青い空真赤な柿を食う鳥 松本ツタ子
 吹き溜りどんぐり一所で日向ぼこ 西上ミツヨ
 吾になきもの見て満たす文化祭 阿部ヨシ子
 御祝儀を思いだしたる亥の子つき 松本光子
 亥の子つく子等につられて亥の子唄 宮部タミエ
 カラフルに公園の冬遊具出来 中村千代香
 玉葱の水かけ続く農なれば 池上松子
 波止先に坐る翁や冬温し 池上 馨
 ふくよかに詣でし母子七五三 木原敬明
 物の影動かぬ障子秋日和 池上 馨
 秋日和汀線ひかり桂浜 池井為吉